

四種混合（DPT－IPV）・二種混合（DT）ワクチン

予防接種説明書

〈ジフテリア（D）・百日せき（P）・破傷風（T）・ポリオ（IPV）の予防〉

ジフテリアとは？

ジフテリア菌の飛沫感染で起こります。

感染は主にのどですが、鼻腔内にも感染します。ジフテリアは感染しても10%程度の人に症状が出るだけで、残りの人は症状が出ない保菌者となり、その人を通じて感染することもあります。症状は高熱、のどの痛み、犬吠様（犬が吠えたような）のせき、嘔吐などで、偽膜と呼ばれる膜がのどにできて窒息死することもあります。発病2～3週間後には菌の出す毒素によって心筋障害や神経麻痺を起こすことがあるため注意が必要です。

百日せきとは？

百日せき菌の飛沫感染で起こります。

百日せきワクチンの接種が始まって以来、患者数は減少してきていますが、最近、ながびくせきの特徴とする学童から思春期、成人の百日せきがみられ、乳幼児への感染源となり、特に新生児・乳児が重症化することがあるので注意が必要です。

典型的な百日せきは、普通のかぜのような症状ではじまります。続いてせきがひどくなり、顔をまっ赤にして連続的にせき込むようになります。せきのあと急に息を吸い込むので、笛を吹くような音が出ます。熱は通常出ません。

乳幼児はせきで呼吸ができず、くちびるが青くなったり、けいれんが起きるあるいは突然呼吸がとまってしまうことなどがあります。脳炎や脳症などの重い合併症を起こしやすく、新生児や乳児では命を落とすこともあります。

●飛沫感染

ウイルスや細菌がせきやくしゃみ・会話などにより、唾液や軌道分泌物のしぶきにつつまれて空気中へ飛び出し、約1mの範囲で人に感染させることです。

破傷風とは？

破傷風菌はヒトからヒトへ感染するのではなく、土の中などにいる菌が、傷口からヒトの体内に入る事によって感染します。菌が体の中で増えると、菌の出す毒素の為に、筋肉の強直性けいれんを起こします。最初は口が開かなくなるなどの症状で気付かれ、やがて全身の強直性けいれんをおこすようになり、治療が遅れると死に至ることもある病気です。患者のハンスは本人や周りの人では気づかない程度の軽い刺し傷が原因です。土中に菌がいるため、感染する機会は常にあります。また、妊娠中の母親が抵抗力（免疫）をもっていれば出産時に新生児が破傷風にかかるのを防ぐことができます。

裏面もごらんください

ポリオ（急性灰白髄炎）とは？

ポリオ（急性灰白髄炎）は「小児まひ」と呼ばれ、日本でも1960年代前半までは大流行を繰り返していました。

口から入ったポリオウイルスは咽頭や小腸の細胞で増殖します。増殖したウイルスは4～35日間（平均7～14日間）増殖すると言われています。増殖したウイルスは便中に排泄され、再びヒトの口に入り抵抗力（免疫）をもっていないヒトの腸内で増殖し、ヒトからヒトへ感染します。感染しても、ほとんどの場合は症状がでませんが、症状が出る場合、ウイルスの感染が血液を介して脳・脊髄へ広まり、麻痺を起こすことがあります。

また、感染した人の中で、約1,000人～2,000人に1人の割合で手足の麻痺を起こします。一部の人は、その麻痺が永久に残ります。麻痺症状が進行し、呼吸困難により死亡することもあります。

ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ（急性灰白髄炎）は、その数が少なくなったとはいえ、いずれも思症な合併症や日常生活に支障をきたすような後遺症を残したり、死に至ることもある病気です。これらの病気にかからないように予防接種を受けておくことをお勧めいたします。

接種について（四種混合）

第1期初回接種（3回）を確実にいき、基礎免疫をつくっておくことが大切です。

ジフテリア、百日せき、急性会白髄炎または破傷風のいずれかにかかったお子さんでも接種を受ける事ができます。

区分	接種対象者	標準的な接種期間	回数	間隔
初回	生後3ヵ月～生後90ヵ月に至るまでの間にある者	生後3月に達した時から生後12月に達するまでの期間	3回	20日以上
追加		初回接種（3回）終了後12月から18月までの間隔をおく	1回	初回接種（3回）終了後6月以上

接種について（二種混合）

対象者	標準的な接種期間	回数	備考
11歳以上13歳未満の者	11歳に達したときから12歳に達するまでの期間	1回	接種時期に役場からお知らせが届きます。

竹富町では行っておりませんが、第1期接種に二種混合ワクチンを使用する場合は、初回接種（2回）、追加接種（1回）を行います。

副反応について

医療機関から副反応疑い例として報告されたうちの重篤症例の発生頻度は、四種混合ワクチンは0.0012%、二種混合ワクチンは0.00023%となっています。

重い副反応は無くても、機嫌が悪くなったり、腫れが目立つときなどは医師に相談してください。